

あっ! あれも地活協 これも地活協

日頃、まちなかで見かける

あの光景



登下校見守り

いつもキレイな公園



公園清掃

あの注意喚起



安全なまちづくり

じつは地活協(地域活動協議会)
がやっています。

夏の風物詩である
盆踊り



これも地活協(地域活動協議会)
がやっています。

春を感じる
お花見まつり



冬、年末の
もちつき大会

秋空のもとでの
地域運動会



問合せ 市民協働課
5階52番 地域活動支援
☎6464-9743
☎6464-9987



福島区役所はSDGsを推進しています

そもそも地活協(地域活動協議会)って?

地域団体やNPO、企業などいろいろな団体が集まり、話し合い、協力しながら、地域でめざす「まちづくり」のために取り組む連合体組織です。

福島区では10地域で地活協が形成され、様々な地域活動を通じてSDGs(持続可能な開発目標)にも取り組んでいます(12面をご参照ください)。

「安心・安全な生活、住んで楽しいまち」

一人ひとりの少しの意識や行動でまちは変わります。
あなたと一緒に身近なまちづくりからはじめてみませんか?

まちづくりへの第一歩、地域振興会(町会)への加入

地活協の構成団体である「地域振興会(町会)」がまちづくりの中心的な役割を担っています。地域振興会(町会)は、みんなが協力し合い、いざというときに気軽に助け合える「ふれあいとぬくもりのあるまち」をめざしています。身近にある地域振興会(町会)への加入は、あなたの「暮らし」が地域とつながるチャンスです。さあ、あなたもまちづくりの一員に。

加入方法は、お近くの町会長さん、または、下記までお問い合わせください。

問合せ 市民協働課 5階51番 市民協働 ☎6464-9734 ☎6464-9987



楽しい行事が
盛りだくさん!

福島区内の地域活動を紹介します!

あなたに合った
地域活動が見つかる!

※現在、新型コロナウイルス感染症により中止の事業もあります。

詳しくはこちら

防災訓練

あなたや大切な家族を守るために、何をすればいいのか? その答えがここに。

夏まつり・盆踊り

地域由来の伝統ある祭りや盆踊りで夏を堪能。

運動会

大人も子どもも運動場を駆け回り、汗と笑顔の一日を。

歳末夜警

助け合いを再確認。「良い年越しを」との思いを胸に拍子の音が夜空に響く。

もちつき大会

杵つきで体もほっこり。つきたてのおもちを食べて心もほっこり。

子育てサロン

子育て世代の親子が集まり、親子遊びや情報交換。

学校体育施設開放

スポーツ等を通じて日頃の運動不足を解消。

百歳体操

健康の秘訣は運動にあり。座って出来る体操で健康増進。

高齢者食事サービス

会食と工夫を凝らしたレクリエーションで楽しいお昼のひと時を。

ふれあい喫茶

アットホームな雰囲気と心温まる軽食。まちのオアシスがここに。

地域活動に関するあれこれ

まちづくりセンターにご相談ください!



コロナ禍やし、オンラインで何かできるかな...

効果的なチラシや、ポスターを作りたいけど...



祭りをもっと、盛り上げたいけど...

会計処理はどうしたらいいの...

地域イベントを新しく立ち上げたい...



福島区まちづくりセンターとして新たなメンバーでスタートして2年目の秋となりました。コロナ禍のなか、地域の盆踊りや区民まつりが中止になるなど、さまざまな影響がありますが、「補助金の有効活用」「新規事業の計画と実施」「ICT活用」「SNSを活用した広報」などの

支援を含め、地域ごとの情報をまとめた「地域ノート」の作成も進行させています。まだまだ、これまでのような日常は取り戻せてはおりませんが、引き続き宜しくお願いいたします。お問い合わせ、ご相談お待ちしております。まちづくりセンター スタッフ一同

問合せ 福島区まちづくりセンター 区役所5階
☎6136-6338 ☎6136-6649
✉Fukushima-machikyouto@ninus.ocn.ne.jp

詳しくはこちら

大阪市スポーツ推進委員に聞く「コロナに負けない健康的な生活スタイル」

スポーツの秋!とうたわれる、運動に適した季節になってきました。そこで「新しい生活様式」での運動について、大阪市スポーツ推進委員で福島区スポーツ推進委員協議会の永井会長にお話を伺いました。

■大阪市スポーツ推進委員とは
大阪市スポーツ推進委員は、大阪市教育委員会から委嘱される非常勤の公務員で、住民と連携しスポーツ・レクリエーション事業の企画・立案を行い、活発に事業の発展をはかることにより、本市の生涯スポーツの振興がより一層充実するよう努めています。

■「コロナに負けない健康的な生活スタイル」
みなさん、健康寿命ってご存じですか? 「元気に自立した生活を送れる期間」のことをいいます。いつまでも元気で過ごしたいですよね。この健康寿命に大きく関係しているのが運動、からだを動かすことです。

運動することにより「腰や膝の痛みの軽減」「免疫力を高める」「認知症の低減」「ストレス解消」など身体やこころに様々な効果があります。現在は、「新しい生活様式」により運動量の少ない生活になっています。運動量の低下は、運動機能の低下につながり、それは、日常生活の質の低下を招きます。

そこで「新しい生活様式」においても、生活の中で体を動かす機会をみつたり、少しでも元気に体を動かす工夫をしてみてください。

例えば、自宅での体操やストレッチ、筋力トレーニング。屋外でのウォーキングやジョギングなどがあります。

大阪市スポーツ推進委員も、毎月第3日曜日の午前6時30分から下福島公園で開催される「歩こう会」(ウォーキング会)に協力しています。この機会に参加してみたいかがでしょうか。

運動を通じて健康的な生活を送ることは、運動器の疾患や精神的な落ち込み、自己免疫力を高めてウイルス感染症を予防することにも役立ちます。また、「元気に自立した生活を送れる期間」(健康寿命)を伸ばすためにも運動機能の向上を図ることが重要です。

スポーツの秋だからこそ、「コロナに負けない健康的な生活スタイル」に取り組んでみてください。



永井会長

問合せ 市民協働課 5階52番 地域活動支援 ☎6464-9743 ☎6464-9987